

まつやま 景観賞	景観に興味を持っていただき、一緒に松山の景観を良くしていくことを目的として、市内の良好な景観を形成している建築物や屋外広告物、まちづくり活動などを表彰するもので、今回で 15 回目を迎えます。		
募集期間	令和 7 年 12 月 1 日（月）から令和 8 年 5 月 29 日（金）まで（※郵送の場合は、当日消印有効）		
応募方法	下記の必要事項を記入して、 〒790-8571 松山市二番町四丁目 7-2 松山市役所 7 階 市街地整備課内 『第 15 回 まつやま景観賞事務局』まで持参・郵送・電子メール・FAX・応募フォームから応募してください。 ※持参の場合は、土日・祝日・年末年始を除く 【必要事項】 ①応募（推薦）者の住所、氏名、連絡先（電話番号やメールアドレスなど） ②応募（推薦）内容の部門名 ③建築物やまちづくり活動などの名称・所在地・完成（活動）時期 ④応募（推薦）の理由 ⑤可能であれば、・応募（推薦）することの所有者・活動者の許可の有無（許可を受けている場合はその方の連絡先） ・住宅用途の建築物等は、所有者本人等の承諾 ・建築物やまちづくり活動などの様子が分かる写真や資料 ※個人情報 は適切に取り扱います。		
応募資格	どなたでも、何点でも応募できます。 ※居住地や自薦・他薦も問いません	発表 （予定）	令和 8 年 9 月上旬に受賞者に直接通知します。
選考等	事務局による関係法令等審査や松山市景観審議会（景観賞審査部会）による選考を経て決定します。 ●きらめき大賞（1 点） ●きらめき奨励賞（各部門 1 点） ●審査員特別賞（該当する場合のみ） ※受賞物件・活動の所有者、設計者、施工者、活動団体等には、表彰状等を贈呈します。 ※ご応募（推薦）いただいた方の中から抽選で記念品を贈呈します。 ※受賞物件・活動は市ホームページ等による発表のほか、本市景観形成に係る事業で使用します。		
部門	【建築部門】：松山市内にある建築物・工作物・屋外広告物などで次のどれかに該当するもの ■周辺景観に調和したデザインで、魅力ある景観を創出しているもの ■意匠・形態・色彩・材料等に工夫が見られ、新しい都市景観の創造につながっているもの ■オープンスペースなど魅力ある空間を創出し、地域景観の向上に貢献しているもの ■周囲への先導的役割が期待できるなど景観形成に貢献しているもの ■その景観が市民の目に触れるものや景観形成に影響を与えるものとして、届出をされているもの ・景観法に基づく景観計画区域内行為届や松山市景観条例に基づく大規模行為届を提出しているもの ・道路に面しておらず、道路から目視できない場合であっても、周囲の公共施設等に視点場があり、距離・角度を問わず、誰もが自由に目にすることができるもの ※対象物件が敷地外から全く目視できない場合や対象物件の関係者しか見ることができないなど、視覚的制限がある場合は対象外とする。 ■その他優れた景観形成の中心的役割を果たしているもの など 例）個人住居・マンション等の建物、病院・介護等の医療施設、飲食店・美容室等の商業施設、装飾塔などの工作物 屋上や壁面を利用した広告板・広告塔・突出し看板、広告幕・野立て広告板・広告塔、ラッピングされた車両や電車など ※はり紙・のぼり等簡易なものは除く ※『国、若しくは、地方公共団体、又は、これらが設立した団体が施工したものも対象』です。 【まちなみ・まちづくり部門】：松山市内にあるまちなみ・街路地等の景観もしくは活動・イベントなどで次のどれかに該当するもの ■松山市の自然風土や歴史、文化に調和し、将来にわたり守り育てていくべき優れた景観であるもの ■地域住民が主体となった活動やイベントなどで、先駆的な役割が期待でき、地域の個性や魅力ある景観を維持・活用するために取り組んでいるもの（現在も継続しているものに限り） など 例）歴史的建造物・旧家などが連なる風情あるまちなみ・沿道・住宅街景観、地域緑化や清掃活動・イベントなど		

応募・問合せ先
〒790-8571 松山市二番町四丁目 7 番地 2 松山市市街地整備課（第 15 回まつやま景観賞事務局） TEL：（089）948-6848 FAX：（089）934-1213 電子メール：toshikeikan@city.matsuyama.ehime.jp

※応募フォームについて、システムメンテナンス等により応募できない場合があります。
ご不便をおかけしますが、あらかじめご了承ください。



景観賞 HP



応募フォーム



第 15 回 まつやま景観賞 大募集

募集期間 令和 8 年 5 月 29 日まで

- ※誰でも応募可能
- ※1 人何点でも応募可能
- ※応募（推薦）者には抽選で記念品贈呈

写真：第 14 回きらめき大賞
ネットトヨタ愛媛だんだん PARK

第14回 まつやま景観賞 受賞物件・活動

応募(推薦)件数 83件

きらめき大賞 ネットヨタ愛媛だんだんPARK

所在地	松山市空港通二丁目
所有者	ネットヨタ愛媛株式会社
設計者	株式会社 矢野青山建築設計事務所
施工者	株式会社 トライアル



(ドローン撮影)

【選考会長 講評】商業施設でありながら、地域の子どもから家族、まちのいろいろな人たちに、積極的に開かれた賑わいや憩いの場を作り出しています。ガラス張りで目を引く建物であるにも関わらず、無機質になりがちな商業空間ではなく、ロードサイドの景観としても配慮されている点が評価されました。民間の企業が、街に元気を与え、地域の人々に奉仕するような、自由を与えるような場所をつくる、小さなパブリックを提供するような建築を選択したということは、新しいまちづくりのモデルとして、街中にも増えてほしいという思いが込められています。

審査員特別賞 学校法人愛光学園 新校舎

所在地	松山市衣山五丁目
所有者	学校法人 愛光学園
設計者	大成建設株式会社一級建築士事務所
施工者	大成建設株式会社四国支店



(ドローン撮影)

【選考会長 講評】新校舎は、丸みを帯びた屋根が特徴的で、周辺の環境に溶け込む低層で開放感のある形となっています。円形という形は 開口面積が広く内と外の関係、人と人のつながりが実現しているように見え、大きなガラス窓は 笑顔で過ごす生徒たちを思い浮かべさせます。学校であり、一般の方々の目に触れる機会は多くはありませんが、これまでの“校舎”というイメージから離れた斬新的なデザインで、周辺への先導的な役割が期待できるという点が評価されました。これからの活動を通して市民に親しまれ、景観賞にふさわしい建築になってゆくことを期待して特別賞に選びました。

まつやま景観賞 過去の受賞物件・活動 (第9回～第13回)



第9回大賞 森の回廊-L∞P-/大谷歯科矯正歯科

第9回奨励賞(建築部門) サテライト型特別養護老人ホームあやめ荘

第9回奨励賞(まちなみ・まちづくり部門) 宅並山を育てる会(小川)



第10回大賞 田中屋

第10回奨励賞(建築部門)・審査員特別賞 芋屋金次郎

第10回奨励賞(まちなみ・まちづくり部門) 旧濱田医院



第11回大賞 宝荘ホテル 道後御湯

第11回奨励賞(建築部門) ミウラ愛ランド ミウラ愛サイト

第11回奨励賞(まちなみ・まちづくり部門) トライアスロン中島大会

第11回審査員特別賞 花園町通りまちづくり活動

※受賞物件・活動に対する講評は、選考会長の長谷川逸子様(長谷川逸子・建築計画工房 主宰)からいただいています

きらめき奨励賞(建築部門) 道後 結匠庵

所在地	松山市道後町一丁目
所有者	野本 陽子
設計者	AYA 設計一級建築士事務所
施工者	株式会社 エコミン

【選考会長 講評】クラウドファンディングを通じ、放っておくと無くなってしまうことも多い、道後の風情を表す貴重な古い建物を支援したいという方々の声が集まった結果、後世に繋ぐことができ、このような方法で、貴重な建物を街に貢献するかたちで残していくことができるという事例として、また、地域の方々に利用され、まちづくりにも貢献されていることが評価されました。まちの豊かさは歴史的建築、現代建築まである風景から伝わるものであると考えています。



きらめき奨励賞(まちなみ・まちづくり部門)

門屋組の本気・本音のお接待
～七曲りお遍路地蔵様が待っとるけん!～

活動場所	松山市吉藤三丁目
受賞団体	株式会社 門屋組

【選考会長 講評】行方不明であったお地蔵さんを、地域の方々の要望に応じ、自社の敷地内に置き、新社屋の完成とともに、改めてお地蔵さんがお遍路さんを見守れるように整備しただけではなく、四国ならではのお遍路さんへのお接待を形にされているところが素晴らしく、まちづくり活動として評価されました。これからもお遍路さんに関わる場所づくりを大切にしてほしいと思います。



まつやま景観賞 過去の受賞物件・活動 (第9回～第13回)



第12回大賞 道後温泉 空の散歩道

第12回奨励賞(建築部門) 道後温泉 葛城 琴の庭

第12回奨励賞(まちなみ・まちづくり部門) 俳句甲子園

第12回審査員特別賞 ひみつジャナイ基地

ビクチャーブックライブラリー くらら



第13回大賞 伊月庵

第13回奨励賞(建築部門) ばんや雲珠

第13回奨励賞(まちなみ・まちづくり部門) 淡路ヶ峠

第13回審査員特別賞 特別養護老人ホーム 梅本の里・サテライト

道後久保邸及び離れ

募集内容の詳細は裏面をご覧ください

これまでの応募件数
845 件

※受賞物件の写真や名称等は受賞当時のものです。